

調査対象者	ページ番号	問	意見	結果
①②	4/3		きょうだいの数もR5.4.1現在で回答するのか。今現在の数だと考えると次の末子の年齢で生まれていないという人が出てくる。	現時点での回答に修正
①②	4	5	「配偶者」についてですが、私の勘違いでなければ、児童扶養手当法及び児童手当法第三条等は、いずれも支給対象に、「事実上婚姻関係と同様の事情にある者を含む」として、手当による生活の安定を期していると思います。 自治体による調査において、大変デリケートな設問になりますが、入れられると、より現実に近いニーズ調査になると、考えます。 例えば、 1. 配偶者がいる 2. 婚姻(「結婚」の方がよいかもしれません)はしていないが、一緒に子育てをしているパートナーがいる 3. 配偶者はいない 等の設問でしょうか。	事実婚を含む旨の記載を追加
①②	6, 7	追加	非正規雇用(就労者の3割以上)で、働く方にも、フルタイムで働く方が、おられると思います。 物価高の中、非正規雇用や中小・零細企業(就労者の約7割)で働く方々の、生活の困難さは、大きな課題と考えます。 子育て世帯のこの現状把握は、賃上げが物価上昇に追い付いていない現状と、3割を超える非正規雇用を見据えるものとなると、考えます。 問12,13のそれぞれの選択肢1の後に、文言は難しいですが、「正規雇用(正社員)」「非正規雇用(派遣社員等)」を加えては、如何でしょうか。 子育てには、ゆとりある時間の大切さと、家計の大切さの双方が、あると思います。	生活実態調査で職業に関する設問があり、そこで正社員か非正規社員を聞いているため、ニーズ調査には追加しない。
①	5	9	国の貧困調査等では、心理的支援、経済的支援、が把握されていると思います。 ※例えば、「ひとり親世帯」の増加は、2020年に約10世帯に1世帯を意味し(令和5年度版男女共同参画白書)、その相対的貧困率をみると48.2%(2018)と深刻である。この生活実態は、 - i [電気・ガス・水道料金]未払い経験 13.8～17.2% - ii [食料が買えない]経験 34.9% - iii [頼れる人がいない]:[重要な相談]ができない8.9% [お金の援助]が得られない25.9% … 問9-1の選択肢1,2,3を選んだ方に、問9-2として複数回答での「相手の負担」内容が、把握されれば、貴重な資料となると考えます。 この設問は、P4の家族状況から、母子家庭、父子家庭それぞれ、把握できると思います。	生活実態調査(問11)で勤務に関する設問があるため、ニーズ調査には追加しない。

調査対象者	ページ番号	問	意見	結果
①	8, 10	14, 15	認定こども園の場合、1号～3号のどれを使っているのか、回答からは見えてこない。例えば1号の認定こども園の利用者の預かり保育と幼稚園の預かり保育は基本イコールだが認定こども園と選択肢が1つしかない。	2の選択肢に認定こども園を追加
①	11	16, 17	選択肢の①つどいの広場は(まーる、ほっぺ)と記載してほしい。子育てコミュニティ広場やトコトコは具体名がある。つどいの広場と言われてもピントきづらい。	まーる、ほっぺの記載を追加
①	13	21, 22	病気の際、ファミサポの利用はできないのに選択肢にあるのは混乱を招くのではないか。	注釈(病児の預かりは実施していない旨)を追記
①	15	25	問25「～宛名のお子さんが泊まりがけで家族以外に一時的に預ける必要が～」とありますが、その関連質問で 問25-2 の選択肢(1. 2. 3. の一部)について、宿泊預かりができる事業とは言えないと思いますが、選択肢にあると、宿泊預かりができる事業との誤解が生じませんか？	設問を削除
①②	20, 10	追加	○「子ども食堂」への調査は、不要でしょうか。 県としても、設置促進を図るようですし、全国的には本県は、低い設置率・数の様です。 世代間交流、心理的・経済的支援、更には、個別的配慮を要する子どもたちも含んだインクルーシブの啓発の視点からも、設問に入れてもよいかと思います。	地域での活動の参加を聞く質問で「子ども食堂」を追加
①②	全体		選択肢の文が2行に渡る場合に2行目は1行目の文頭と揃えた方が見やすい。 【例】就学児童保護者調査票 8ページ問13-1 3. 事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない ⇒ 3. 事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない も、このように2段組になっている選択肢は1行ずつ順に列記した方が読みやすいと思います。他にも問9-2 問20など 調査票最後の文「切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。」 ⇒ 「(回答用紙は)同封の封筒に入れ、切手を貼らずにご投函ください」	修正
②	9	14	問14で「保育者の用事・・・泊りがけで」という設問になっていりうので下の選択肢も泊りで使えるものである必要があるのでは。ファミサポは使えない。トワイライトステイはないのでショートステイを入れた方が良いでしょう。	修正

調査対象者	ページ番号	問	意見	結果
②	9	14	問14の設問文にある、上記問25と同じ趣旨の関連質問 【問17で「1」を選んだ方にうかがいます】⇒ 問14 問17-1 ⇒ 問14-1 この選択肢の1と2では夜間宿泊預かりを実施していますか？ 上記、就学前児童保護者対象の調査票 問25-2 と同じ理由で誤解が生じると思います。	設問を削除
②	10	19	「お子さんは次のような地域での活動へ参加していますか。」 回答項目に「子ども食堂」を加えてほしい	選択肢に「子ども食堂」を追加
①	14	24	回答4 現在市はトワイライトステイ事業をHP上では未実施となっている。HPのデータが古いのか、今後実施していくのか方向性を示していただきたい。	実施していないため、選択肢から削除
①	20	32	誰でも通園制度は国の少子化対策の柱の1つとして行っていく事業となる予定かと思われるが、国が月10時間(週1回2H程度)となっているよう(想定しているようだが)ですが、希望の日数、時間を聞く目的は？保護者の希望に近い事業になるのではと期待だけでもたせるようにならないよう配慮していただきたい。	注釈を追記
①	11	16	様々なサロンを展開し、子どもの育ちを支援されていると思います。利用者目線で考えるとどのサロンが空いているのか分かるようなシステムがあればと思います。予約も携帯でできるようなら泣いている子を抱いて予約できるのではないのでしょうか。	意見として承ります

※その他、誤字脱字や設問番号の誤りなどについては、全て修正。